

**今週のビルマのニュース**  
**2008年10月10日号【0831号】**

**今週の主なニュース：NLDの動きなど**

・国民民主連盟(NLD)は、軍政が憲法を見直す委員会を設置すれば軍政と民主化改革について交渉する用意があることを明らかにした。また、軍政が憲法を見直すなら2010年の総選挙への参加もありうるとする党幹部もいる。NLDは9月22日に声明を出し、軍政が新憲法を一方向的に起草、承認させたと主張。憲法を見直す委員会の設置を軍政に求めたが、軍政側は回答していない(7日付イラワディ誌)。

・自宅軟禁が続いているアウンサンスーチー氏は、軍政が5月に軟禁を1年延長したのは違法だったとして異議を申し立てた。代理人が8日、首都ネピドーで手続きを行った(9日付イラワディ誌)。

・スーチー氏は2日、眼科医の往診を受けた。病状などは不明(日付AFPほか)。

**その他：国連事務総長が訪問取りやめを示唆、ほか**

・12月にビルマを訪問するとされていた潘基文・国連事務総長は7日、訪問によって同国の民主化に向けて具体的な成果を上げられる見込みがなければ訪問を取りやめる、と述べた(7日付ロイターほか)。

・政治囚支援協会と米国ビルマキャンペーンは6日、昨年の大規模デモの後、ビルマで政治囚の数が約2倍に膨れ上がり、現在は少なくとも2123人の政治囚がいるとする報告書を発表した。9月23日の恩赦で釈放された約9000人の中に政治囚は10人しかおらず、そのうちの1人ウィンテイン氏は翌日再逮捕された。

・軍政の二番手、マウンエイ将軍が関係者55人とともにバングラデシュに到着。3日間滞在し、領海線問題や二国を結ぶ道路建設などについて協議する(7日付VOA)。

・バングラデシュとビルマは、ビルマ・アラカン州内に水力発電所を建設し電力をバングラデシュに提供する事業を進めることで合意した(8日付新華)。

・カレンニー州に展開する武装勢力であるカレンニー民族進歩党(KNPP)は、軍政と停戦交渉をしているとの噂を否定し、軍政側が意図的にその情報を流しているとした(7日付BBCほか)。

**ビルマへの政府開発援助(ODA) 約束状況など**

新たな発表はなし

・5月のサイクロン襲来でヤンゴン港に沈没した船の状況を調査していた国際協力機構(JICA)のチームが2日、調査結果をミャンマー港湾当局に報告した。

**イベントなど**

・長井健司さん殺害の真相究明を求める署名キャンペーン 呼びかけ：在日ビルマ人共同行動実行委員会・ビルマ市民フォーラム(19日まで)

・ブリッジ・エーシア・ジャパン「ミャンマー・ラカイン州北部事業報告会」(JICA地球ひろば3F、10日18時半~)

・日本ビルマ救援センター月例ビルマ問題学習会「難民に『なっ』て考えてみる」(大阪ボランティアセンター、10日19時~)

・講演会「ビルマは今」ココラット氏(ビルマ民主化支援会)アムネスティ岐阜グループ主催(岐阜ハートフルスクエアG、12日13時半~)

・日本ビルマ救援センター、ビルマ難民支援バザー「神戸グローバル・チャリティ・フェスティバル2008」(神戸外国クラブ、19日9時半~)

・第29回日本定住難民とのつどい ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー(ビルマ)などからの難民定住者の歌・民族舞踊の披露あり(新宿区立新宿文化センター、26日13時~)

サイクロン被災者救援チャリティ・コンサート  
出演：沢知恵・いとうせいこう・根本敬、ビルマ市民フォーラム主催(星陵会館、17日18時半~)  
チケット発売中!当日券もあります

**もっと詳しい情報は**

きょうのビルマのニュース(平日毎日更新)  
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク  
<http://www.burmainfo.org/>

<p><b>お問い合わせ</b> ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀 <a href="mailto:yuki@burmainfo.org">yuki@burmainfo.org</a> 080-2006-0165</p>
--